



2021 年度監査報告書

2022 年 5 月 25 日

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
会 長 田 中 宏 殿

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

監 事 堀 江 好 一 
監 事 浅 野 克 彦 

私たち監事は、公益社団法人埼玉県診療放射線技師会（以下、本会という）定款 22 条に基づき、2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までの 2021 年度の事業執行並びに財産状況について監査を実施しました。

本監査報告書を作成し、次のとおり報告いたします。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、財務諸表並びに収支計算書の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事からの事業報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、事業執行の妥当性を検討しました。

2. 監査の結果

- (1) 会計帳簿は、決算の状況を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。事業報告書は、当該年度の本会事業・運営の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の会務執行に関し不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

3. 意見

前年度同様、2021 年度もコロナ禍での活動となりましたが、多くのイベントが企画開催されました。また、eBOOK 作成等に有効に支出し、課題となっていた超過遊休財産が保有制限額以内に抑えられ、健全な財産状況に戻りました。

今後も、コロナ禍がいつまで続くのか先が見えない状況ですが、工夫を凝らして、県民の公衆衛生向上のために引き続き務めていただくことを望みます。

会員の皆様におかれましても、引き続き本会の事業に関するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。